情報倶楽部　町内で活動している団体・サークルの情報提供　会員募集

瑞学園・青桃祭

★いろいろなイベントがあります。ぜひ、お越しください。

日　時　10月17日(日)
午前10時30分～午後3時
場　所　瑞学園（箱根ケ崎武蔵野940番地）・そうせい学苑
内　容　活動紹介、バザー、模擬店、園生・職員によるアトラクション、野菜販売、喫茶
問合せ　瑞学園　永友、上條
TEL 568―0966

ヨーガ体操

★ヨーガ体操で心も体もリラックスしてみませんか。体験あります。

団体名　ふれあいセンター ヨーガクラブ
日　時　毎週月曜日（月4回）
午後7時45分～9時15分
場　所　ふれあいセンター
対　象　どなたでも
費　用　月会費　2,000円
持ち物　バスタオル
問合せ　高水　TEL 557―4898

特派員レポート ⑲

手動ドア上手に利用して

今年の夏は特に暑かった。温暖化現象の影響なのか、ちょっと外に出るだけで汗がじわっと吹き出てくる。建物の中に入るとどこも冷房が利いていてまさに天国に来たように感じてしまう。それは電車の中も同じことがいえる。八高線の車内も冷房が利きすぎというほど涼しい。

八高線の電車の特徴は、ご存じのように、ドアの開閉はボタンを押して行う。これは便利なように思えるが、危険でもあるのだ。

私は電車に乗車する際、必ず自分の前に乗る人がドアの開閉ボタンに手をつけないのを確認してから乗るようにしている。それは、時々自分より前の人が後ろを確認せずに、自分が乗車したら直ちに開閉ボタンを押してドアを閉めてしまう人がいるからだ。もしそのまま自分が前の人に続いて乗車をしたら当然ドアに狭まれる。これは痛いだけではすまないかもしれない。

車内の冷気を逃がさないために、手動でドアの開閉を小まめに行うことができるのは良いが、ドアを閉める際には必ず自分の後ろに乗る人がいないことを確認してから閉めるように心掛けて欲しい。

岡田 千依

高校生特派員決定!!

「広報みずほ」7月号で募集した高校生特派員が、次の通り決定しました。

これから、高校生ならではのレポートを紹介していきますので、お楽しみに。

氏　名
青木 めぐみ
加藤 七穂
串田 奈菜
佐々木 ひかる
陣野 秀美
吉峰 千秋

（敬称略:50音順）

特派員レポート ⑳

もう少し早く

おととし、退職して晴れてお役ご免となった。自由な時間ができると、昔の仲間と会う機会が増えて、ついには同窓会の立ち上げとなった。

小学校卒業以来、実に50年を経ての再会は、懐かしさと昔話で盛り上がり、予定の3時間はあっという間に過ぎてしまった。

楽しく夢のような時間は大変素晴らしかったのだが、しかし、私にはS君に会えなかった無念さが残った。S君は私にとって竹馬の友と呼べる唯一の存在だった。当日、私は彼に会うのを楽しみにしていたのだが、彼は10年も前に亡くなっていた。

「もう少し早く連絡が取れていたら」と後悔の思いから、彼の墓探しが始まった。しかし、これは困難を極めた。彼の両親はとうに亡くなり、昔の家は住民票にも無い。手掛かりを求めて、約半年。足を頼りに探し当て、やっと彼の墓参りが実現した。

夏の日差しの下、昔プールで遊んだこと、ベーゴマやこまに興じたことなど、たくさんの思い出を語り掛けながら、墓石にビールを供えた。

「亡き友に 手向けて寂し 月見草」

小暮 彰

特派員レポート ⑯

神明神社

神明神社の入口は特別な目印も無く、普通に通り抜ける道でも無いため、近所に住んでいる人しか知らないかもしれません。

ここにも御嶽神社同様大けやきがありますが、現在はそれほど大きくありません。その代わり桜の大木が境内一面に生えているので春は桜色の海になります。

1830年に完成した新編武蔵風土記稿によれば石畑村には当時、御嶽社、神明社、三島社（廃社）がありました。御嶽社は村民の共有、三島社は阿豆佐味天神社神職の持とありますが、神明神社は誰が所有者か書いてありません。しかし当時からけやきの大木があると書いてあるため、さらに何百年も昔からある神社なのでしょう。

ちなみに石畑村には円福寺、正眼寺、阿弥陀堂もありましたが、円福寺は箱根ケ崎村に移転し、正眼寺は住職がいなかったため滅失したそうです。阿弥陀堂は今でもあります。

藤田 久美子

特派員レポート ⑰

渇き耐え暑さに謝してビール飲む

今年の夏の暑さはまさに異常でした。熱帯夜も猛暑日も新記録とか。町民農園で野菜を作っていますが、7月までは食べきれないほど採れ、8月に入ったら水やりが追い付きませんで、自分も水枯れになってしまいそうでした。そんな中雑草だけは水も無し、踏まれても切られても背を伸ばし大したものだと変なところで感心した次第です。また少年たちは、グランドでボールを追い掛けて走り回って熱中症を心配したが、保護者や先生に見守られていました。

斎場周辺の清掃とプランターの世話をしていますが、花も葉も丸まり下を向きぐったりです。それでも約100鉢順々に水を差していくと、終わりころには、最初に水やりした花は頭をもたげ葉も広がります。こちらもさわやかな気分になり、家に帰りシャワーを浴び、ビールを飲むのが暑い夏の楽しみです。

季節が変わり、寒い冬が来ればあの暑い夏が懐かしく感じられるのでしょうが。

「かたまりて 砂塵引きつれ ボール追う
生徒は走る ゴール目指して」

山口 忠

特派員レポート ⑱

瑞穂町70周年敬老会

9月11日、瑞穂町70周年敬老会がスカイホールにて午前と午後に分かれて開催されました。今年はいつもと違い35度を超す猛暑で、私たち高齢者には大変辛い日々を送っています。そのため、出席する方々もいつもより少なかったように感じました。

私は午前の部に参加したのですが、オープニングはみずほひじり保育園のかわいい元気な子どもたちのお遊戯で会場を盛り上げてもらい、ホッとする場面でした。町長さんをはじめ、来賓の方々からは心温まるお祝いの言葉をいただき、心強く感じました。

2部では、マギー司郎さんの楽しいおしゃべりマジックで会場が大いに盛り上がり、テレビで活躍されて多くのファンがいるのも感じ取れました。園まり歌謡ショーでは、美しい甘い声と抜群のスタイルで私たちの若い時代に活躍されていた時と変わりなく、大変いい時間を過ごさせていただきました。

私たちもこれから健康に気を付け、明るく元気でいられるように頑張っていきたいと思っています。

難波 睦子

▲みずほひじり保育園によるオープニング